

## 第570回 役員会 議事概要

- 1 日時 令和5年2月9日（木） 9時30分～10時20分
- 2 場所 Zoom会議
- 3 出席者 構成員7名：  
牛木学長，川端理事，坂本理事，澤村理事，末吉理事，塚本理事，  
（欠席：西田理事）  
陪席者3名：  
富田特命理事，田代監事，（欠席：逸見監事）

### 4 議事概要の確認

第567回（令和5年1月23日），第568回（令和5年1月24日），第569回（令和5年1月25日）の議事概要が確認された。

### 5 審議事項

#### （1）定年延長の導入について

定年延長の導入について，資料1に基づき審議が行われ，原案のとおり承認された。

（主な意見及び質疑等）

- ・新人や優秀な人材の確保は喫緊の課題となっており，新規採用に支障が出ないような運用が望ましいと思う。また，役職定年についても，これまでの仕組みをうまく活用しながら対応していければ良いと思う。
- ・病院セグメントと大学セグメントで異なる事情もあると思うが，上手に乗り越えていただきたいと思う。また，大学セグメントについても，役職定年という形にはなるが，特に管理職だった職員の能力を考えると，その能力が生かして次の世代の育成に利するようなポジションを模索していく必要があると思う。

#### （2）令和5年度から7年度に向けての入学志願者確保の基本方針について

令和5年度から7年度に向けての入学志願者確保の基本方針について，資料2に基づき審議が行われ，原案のとおり承認された。

（主な意見及び質疑等）

- ・今までの方針を継続する形になっているが，特定の対策に注力していくことにするのか，あるいは，満遍なく力を入れていくことにするのか伺いたい。
- ・本学の志願者が多い近隣県に対しては継続的にPRしていくが，関東圏についても，ターゲットを絞ってPRしていきたいと考えている。

- ・新幹線で移動しやすい範囲が候補になると思う。ただし、学外試験場については、他大学でも行ってはいるが、新潟市の場合は、上越新幹線が通っており、関東圏からの交通の便も良いので、関東圏に学外試験場を設ける必要があるかについては検討した方が良いと思う。
- ・教育サービスのマーケティングの話にもなるが、まずはコンタクトで気付いてもらう必要があり、次に、魅力を感じてもらおうという2段階で考えていく必要があると思う。また、プロセスを考えてみても、SNSを中心としたアクセス数を考えていくところが発端になると思う。新潟の魅力を感じて残る学生が減っていることで、将来のキャリアパスを意識したリクルートも考えていかなければならないと思う。
- ・県内の志願者が減っているが、以前にシミュレーションした時には、18歳人口が減少していること、県内は専門学校等へ進学する学生が多いことを要因として、大学へ進学する学生が少なくなっているが、この人数を増やしていけば志願者数自体も増えていくという理解であった。現在の減少の理由としては、何が一番関係しているのか伺いたい。
- ・現在は、専門学校等への進学による影響は少ないと考えている。もちろん首都圏に出てしまう受験生も多いが、県内全体の18歳人口自体が減少しているので、国立大学に入りたいという受験生の取り合いが起これば、県内の志願者数が減っている。そうしたときに、本学としてどういったことを推していくかが問題であり、特徴のある魅力を出していかないと、これから先が苦しいと思う。創生学部も一時期は倍率が高かったが、他大学でも問題解決型の学部が増え、目新しさがなくなってしまっているため、そういう面では、創生学部の役割も早急に考えないと、今以上に倍率が落ちてしまうのではないかと危惧している。
- ・ステークホルダーごとのイメージ作りが大事なので、本学が受験生に対してどういうイメージを与えるかという点は考えていかなければならず、地方自治体等へアピールするイメージと同じように、受験生に対しての本学のイメージを作っていかなければならないと思う。基本方針はこの内容が良いと思うが、そういったメリハリとブランディングというところをどのように考えるかが今後の課題になると思う。
- ・確かに新潟大学としてのイメージが少し弱いかもしれない。公式ホームページを広報媒体として利用している受験生も多いようなので、もっと動画を増やすなど、簡単に見られるようなものがあると良いと思う。また、特定の先生の授業を受けたいから新潟大学に入学したという学生もいるので、キーとなる教員のコメントを動画にするのも良いと思う。
- ・出前講義やオープンキャンパスもそうであるが、共通したブランディングができると良いと思うので、そういったことも含めて検討いただきたい。
- ・キャンパスの綺麗さや設備の良さなども大事だと思う。スマートキャンパス等も含めて進めていく必要があると思う。

## 6 報告事項

### (1) 医歯学総合病院診療実績（令和4年12月分）について

医歯学総合病院診療実績（令和4年12月分）について、資料3に基づき報告があった。

（主な意見及び質疑等）

- ・新潟市内の病院も含めて、照明のLED化を進めている病院が多いようであるので、本院でもチームGXを立ち上げてしっかりと対応していきたいと思う。
- ・省エネ等については、大学側も順次進めていかなければいけないが、これもイメージ作りが大事であると思っている。スマート化やグリーンエネルギーなどについても、研究だけではなく、キャンパス内の取組みとして見せていくことも大事であり、考えていかなければならないことだと思う。大学のスタンスとして、ただ節約するのではなく、工夫をしながら対応していることを発信していくのもブランディングの一つではないかと思う。